

# 職場で気を付けたい主な感染症

感染症	ワクチン	感染経路	潜伏期間	感染期間	主な症状
インフルエンザ	○	飛沫・接触感染	1～3日	発症1日前から発症後1週間程度	38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛等の全身症状、のどの痛み、鼻汁、咳など
風疹	○	飛沫・接触感染	2～3週間	発疹が出現する1週間前から発疹出現後1週間程度まで	発疹、発熱、リンパ節の腫れ。症状の出ない不顕性感染が15～30%程度
麻疹	○	空気感染 飛沫・接触感染	10～12日間	症状出現4日前から	発熱、感冒症状、眼球結膜の充血、眼脂。発熱3～4日後に発疹、口腔内頬粘膜に白色の小さな斑点が出現
結核	○	空気感染 飛沫感染	半年から2年 感染した人で一生のうちに発病するのは約10人に1人	結核と診断された3か月前から (軽症で痰の中に菌を出していない場合は他人にうつさない)	咳、痰、発熱症状が2週間以上続く。症状が進むと体重減少、食欲不振、寝汗、胸の痛み、血痰、喀血がでることも
ノロウイルス	×	経口感染 ※ウイルスを含む糞便・吐物から手を介して加熱不十分な食品で	1～2日	症状が治まって数日は感染性あり	下痢、吐き気、嘔吐、腹痛、38℃程度の発熱